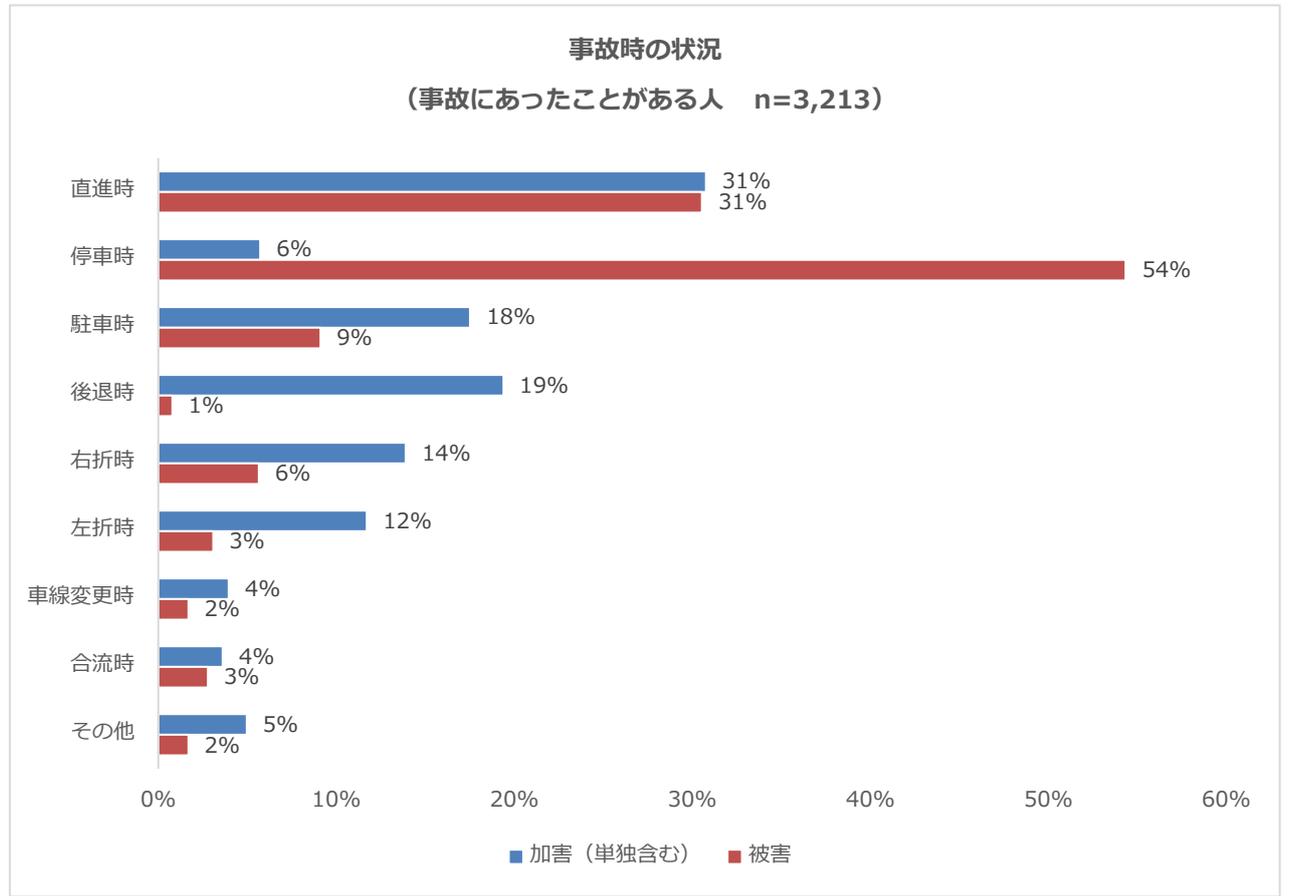
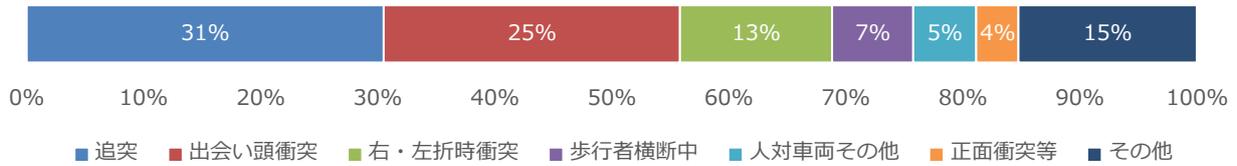


② 事故にあったときの状況は、加害（単独含む）側は「直進時」、被害側は「停車時」が最多

事故にあったときの状況を見ると、加害（単独含む）側は「直進時」31%が最も多いのに対し、被害側は「停車時」54%がダントツで、そのほかの項目より23pt以上高くなりました。警察庁が発表している令和4年の交通事故件数でも「追突事故」が最も多くなっており、右左折やバックといった複雑な運転操作が必要ない「直進時」も、十分な注意が必要であることがわかる結果となりました。

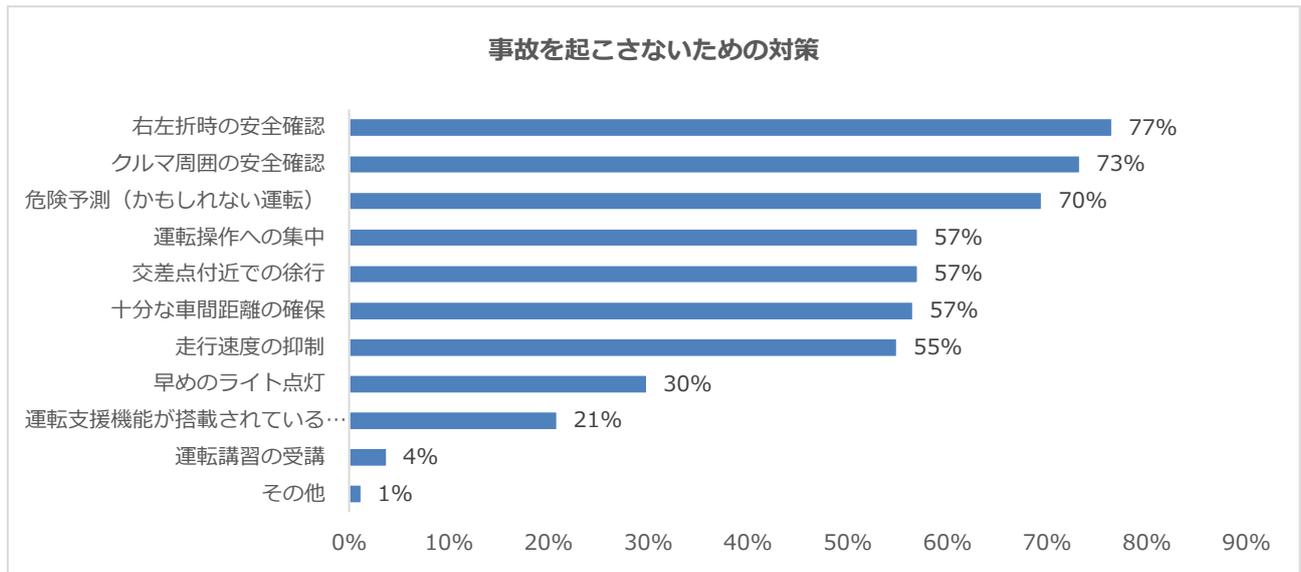


<参考>警察庁：事故類型別交通事故発生件数（令和4年）

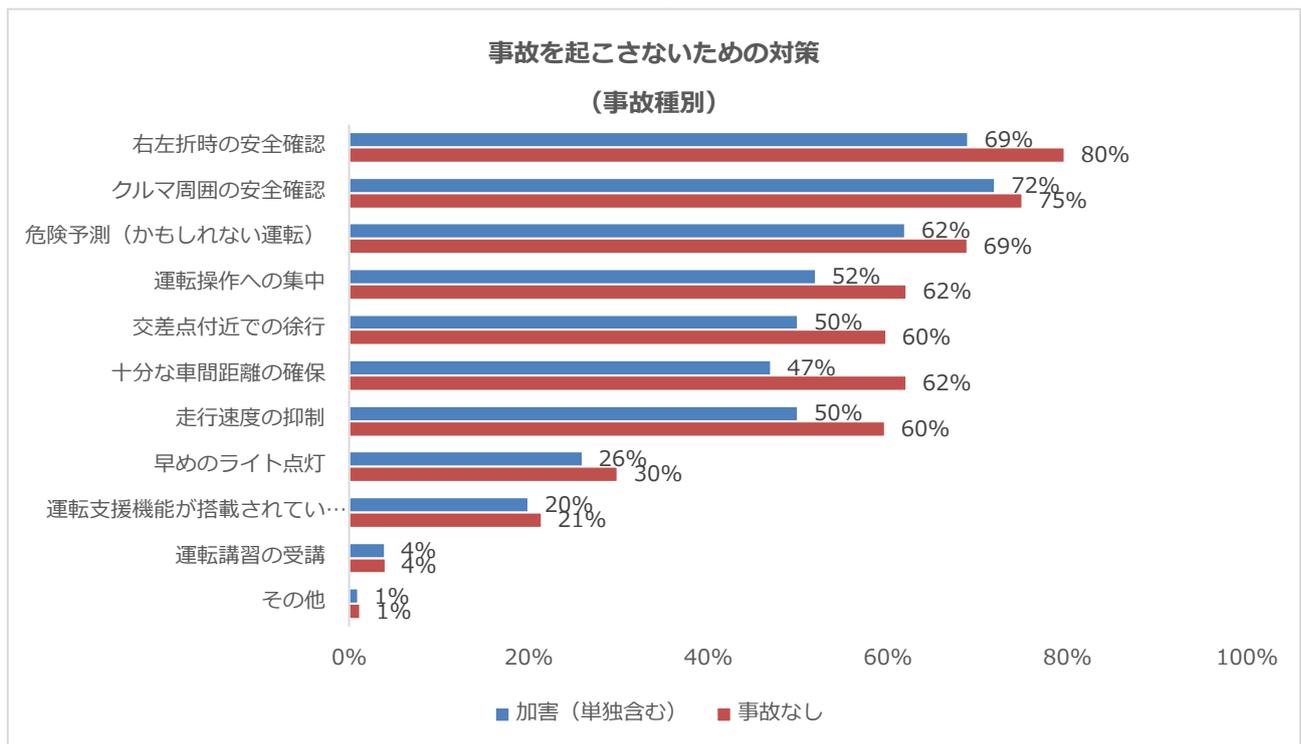


③ 事故を起こさないための対策は「右左折時の安全確認」が最多

事故を起こさないための対策は、1位「右左折時の安全確認」77%、2位「クルマ周囲の安全確認」73%、3位「危険予測（かもしれない運転）」70%でした。



加害事故を起こしたことがある人と事故経験がない人を比較すると、全ての項目で事故経験がない人の比率が高くなっており、注意深く事故対策をしている人が多いことがわかります。また、最も比率に差が出たのは「十分な車間距離の確保」で15pt差となりました。





今回のアンケートでは、事故経験の有無にかかわらず、7割以上が「右左折時の安全確認」や「危険予測(かもしれない運転)」などの事故対策を行っているものの、6割の人がクルマ乗車中に事故にあった経験があることがわかりました。加害事故は注意することで防ぐことはできますが、被害事故は対策をしても防ぐことは難しい側面があります。一人一人が十分な注意を払うことが事故を未然に防ぎ、事故のないより良いクルマ社会につながります。

パーク24グループが実施している駐車を中心とした運転レッスン「タイムズレッスン」では、教習指導員資格を持ったスタッフからマンツーマンで無料の運転指導を受けることができます。今回の調査では事故を起こさないための対策としての活用が少なかった運転講習ですが、運転傾向やクセなどを客観的に見直す機会として活用してみたいかがでしょうか。

タイムズレッスン HP: <https://www.timesclub.jp/member/view/open/tdlesson/list.jsp>

タイムズレッスン SNS: <https://www.facebook.com/timeslesson>

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2022年8月31日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス※を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェアリング・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2023年8月31日～2023年9月11日

有効回答者数：5,342名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。